

人事案件

副市長

蓮沼 嘉一氏（再任）

任期 22年4月1日から

追加議案

3月19日に追加議案として、平成21年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第4号）が提出されました。

一般会計補正予算（第4号）

主な事業	歳入歳出6億8,688万1千円
●学校施設整備事業（小学校）	465,941千円
●学校施設整備事業（中学校）	231,905千円
●武蔵野操車場跡地及び周辺地区整備事業	△68,826千円
●都市計画街路整備事業	△28,818千円

全員協議会開催

2月26日本会議終了後、全員協議会が開催され、「吉川高校全日制存続」についての報告がありました。



県立吉川高等学校

議員提出議案

意見書

今定例会では次の3件を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。（一部抜粋）

政治資金規正法の制裁強化を求める意見書

会計責任者の「選任及び監督」を「選任又は監督」に変更し、政治団体の代表者が会計責任者の監督についてだけでも「相当の注意」を怠れば、罰金刑を科せられる仕組みに改めるべきである。

政府におかれては、より一層の制裁強化を図るため、秘書などの会計責任者が違法行為を犯した場合に、監督責任のある国会議員の公民権を停止する政治資金規正法改正案の今国会での成立を強く要望する。

特別養護老人ホームの増設を求める意見書

待機者数の実態が明らかに

なった今、整備に対する補助金の復活、都市部での用地取得への国の財政支援拡充等、抜本的な対策を急ぎ、求められる特別養護老人ホームの増設を強く求めます。

子どもの医療費無料制度の早期実現を求める意見書

2001年6月、参議院本会議で全会一致で採択された「少子化対策推進に関する決議」では、政府に対し、「乳幼児医療費の国庫助成」等を「重点的に取り組むべきである」と求めています。

参議院本会議での「決議」を突らせ、安心して子どもを生み、育てることのできる社会への第一歩とするため下記事項を強く要請します。

1 小学校就学前までの子どもを対象とした国の医療費無料制度を早期に創設すること。

行政視察に来庁

- 2月3日（水）
- ・ 富士見市議会
- ・ 日本共産党
- ・ 国民健康保険税の減免について



議員提出議案審議結果

◎=提出した党派、○=賛成、×=反対

議案番号	議案名	委員会	結果	自民	共産	公明	市改	無所属
第1号	政治資金規正法の制裁強化を求める意見書	省略	原案可決	○	○	◎	○	○
第2号	特別養護老人ホームの増設を求める意見書	省略	原案可決	○	◎	○	○	○
第3号	子どもの医療費無料制度の早期実現を求める意見書	省略	原案可決	○	◎	○	○	○

*自民=自由民主党吉川市議員団、共産=日本共産党吉川市議員団、公明=公明党吉川市議員団、改革=市民改革クラブ